

# 更新の考え方

国土管理上重要な内容を優先的に更新することを原則とし、  
2つの更新を効率的・効果的に組み合わせて進めます。

## 面的更新 一定の地域の情報幅広く面的に更新

- 地方公共団体の実施する都市計画基図の更新に合わせ、そのデータ等を活用することを基本に、補完的な空中写真測量等を行い、着実に更新を進めます。

## 迅速更新 特定の地物等の変化に対応した迅速な更新

- 様々な情報項目に関する更新に対するニーズ、更新の優先度、情報の入手方法、更新方法に応じ、更新に要する費用を踏まえた優先度を設定して、逐次、変化に対応した更新を実施します。

# 面的更新

## 基本方針

都市計画区域内：地方公共団体の都市計画基図のデータ等を活用  
都市計画区域外：空中写真等を活用

- ① 都市計画区域内においては、都市計画基図等の更新にあわせて電子国土基本図を更新します。ただし、前回の更新から15年が経過した区域は、空中写真を撮影することなどにより、必ず更新します。
- ② 都市計画区域外においては、前回の更新から10年以上20年未満の中から変化率を大小に類型化し、変化率が大きい区域の中で更新年が古いものを優先的に実施し、次に変化率が小さい区域の中で更新年が古いものを優先的に更新します。また、前回の更新から20年経過後には必ず更新します。更新は原則、当年度又は前年度に撮影した空中写真により実施します。

# 迅速更新

## 基本方針

公共施設等<sup>(注)</sup>の整備者・管理者からの情報のほか、既存の資料またはそれからの分析結果や利用者から提供された情報を活用

(注) 公共施設等・・・行政界、行政名、道路、鉄道、海岸線、建物、建物記号、水域、海岸線、水涯線等

更新に対するニーズ、更新の優先度、情報の入手方法に応じ、以下の優先度を設定して作業を行います。

- ・ 供用と同時に更新・提供するもの
- ・ 供用後3 ヶ月以内に更新・提供するもの
- ・ 情報提供のあったものについて供用後6 ヶ月以内に更新・提供するもの
- ・ 面的更新で対応するもの

# 迅速更新（道路に関する更新目標）

区分	高速道路（注2） 一般国道	都道府県道	その他
大規模な変化の場合（注1）	供用と同時に更新・提供	供用後3ヶ月以内に更新・提供	情報提供のあったものについて供用後6ヶ月以内に更新・提供（注3）
上記以外の場合	情報提供のあったものについて供用後6ヶ月以内に更新・提供	面的更新で対応	面的更新で対応

（注1）大規模な変化とは

- ・新設（高速道路はインターチェンジの新設を含む）
- ・車線数の増加を伴う道路形状の変更で、更新すべき距離が500m以上のもの
- ・道路マスクの表記に変更が生じる管理変更

（注2）高速道路とは

高規格幹線道路として整備されている自動車専用道路（「高規格幹線道路を補完する広域的機能を有する地域高規格道路」を含む。）及び各高速道路会社により整備されている道路とし、都市高速道路も含む。

（注3）国土交通省直轄で整備される臨港道路は供用同時の更新・提供として対応。

※地図情報レベル2500以下の精度と世界測地系に準拠した位置座標を持つ計画図CADデータ等と、供用開始情報がおおむね1ヶ月前に提供されたものは、この表に関わらず、供用同時の更新・提供として対応。